

# 西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西 規之

## ご卒業おめでとうございます

本日、第71回卒業証書授与式が挙行されました。181名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。全国的に新型コロナウイルスの感染が広がり、卒業式当日の今日も学校が休校になっています。そのような中で行われた卒業式。出席者も制限され、内容も大幅に少なくなりました。しかし、卒業生にとっては、一生に1度の西中学校の卒業式。先生方は、簡素化された卒業式でも、できる限り例年に近い卒業式を行おうと、頑張って準備をしてきました。「卒業式はないかもしれない」「もう友だちには会えないかもしれない」などの不安の声を卒業生からたくさん聞きましたが、例年どおりではないものの、本日、卒業証書授与式を無事終えることができたへんうれしく思います。

さて、卒業生の皆さん、それぞれの胸には、様々な思い出が一杯だと思います。楽しかったこと、つらかったこと、一杯あったと思いますが、それも今はよき思い出です。皆さんはいつまでも伊丹市立西中学校の卒業生です。素晴らしい夢と希望を持って卒業してください。また、卒業後も西中学校を訪ねてきてください。ご多幸を祈念しております。

素晴らしい話を先輩の先生から伺ったので、私1人のものにしておくのはもったいないので、卒業する皆さんに紹介します。

朝の掃除に取りかかったお母さんは、机の上に2つ折りにした紙を見つけました。開いてみると息子の裕君の字で、このようなことが書いてありました。

### 請求書

- 1、お使いに行き賃 100円
- 2、庭の掃き賃 200円
- 3、妹のおもり賃 250円
- 合計 550円

お母さんへ 裕より

裕君のお母さんにはっこりとうなずき、そのまま掃除を続けました。さて、裕君のお母さんは次に何をしたのでしょうか。夕方、裕君は元気よく学校から帰ってきました。机の上には、今朝の請求書と550円がきちんと乗せてありました。裕君の喜びは言うまでもありません。次の朝、裕君が準備のために勉強部屋へ行くと、机の上に1枚の紙が乗っています。そこにはお母さんの字で何かが書いてありました。

### 請求書

- 1、風邪の時の看病代 ただ
- 2、えんぴつ代 ただ
- 3、おせんたく代 ただ
- 合計 ただ

裕君へ お母さんより

これを読んだ裕君は胸がいっぱいになり、今にもこぼれそうな涙を抑えて、学校へ急ぎました。途中、2つの請求書と550円がぐるぐる回り始めました。そのうち、裕君の心には1つの決心が浮かびました。「お金はいらぬ。大好きなお母さんのためにできることなら何でもしよう」と・・・。

本日の卒業にあたり、今日までのことを振り返ってみてください。これまで、どれほどの方に、どれほどのお世話をしてもらってきたでしょうか。朝、なかなか起きられない時、遅刻しないように何度も起こしてくれたのは誰ですか。入学式のとき、他の皆さんと同じようにと制服や通学カバンを用意してくれたのは誰ですか。風邪やインフルエンザで体調を崩した時、心配して看病したり病院へ連れて行ってくれたりしたのは誰ですか。忘れ物をしたとき、そっと学校へ届けてくれたのは誰ですか。休日の部活動の大会や練習のある日、朝早くからお弁当を作ってくれたのは誰ですか。進路のことで心が不安定になったり、友だち関係で悩んだりしたとき、心から話を聞いてくれたのは誰ですか。数えればきりがありません。あなたの命が生まれた日から、たくさんの方々があなたを見守っていてくれました。あなたは、どれほどのことをしてもらってきたでしょうか。そして、どれだけのことを返すことができたでしょうか。あなたにとって、一番大切な人は、一番身近にいるのです。そのことをこれからも肝に銘じてほしいと思います。

## ～卒業記念品

ありがとうございます～

卒業記念品として「掲示板」を正門横に設置していただきました。月行事予定やPTAだより、学校だよりなどを掲示させていただきます。地域の方にも西中学校の情報を発信していきたいと思っております。

3年生のみなさん、保護者の皆様ありがとうございました。大切に使用させていただきます。

